

LAN de VOICE KT端末 自治体導入事例

平成16年3月導入完了

茨城県 七会村 全世帯に光ファイバー通信網整備 LANdeVOICEを利用した一斉放送システム導入

「茨城県で最も長い歴史を持つ村」茨城県 七会村

茨城県の北西部に位置し、県都水戸市から25kmの距離にあり、年間の平均気温は10～15度、内陸性気候の地域です。一部温暖な地域もあり、茶や果樹が栽培されています。埋蔵文化財、歴史的な名所が点在し、村の歴史の長さを垣間見る事ができます。

● FTTH(Fiber To The Home) 導入の経緯

人口約2,462人、675世帯の過疎指定を受けており、民間の通信事業者による高速通信サービスの提供は望めないことから、行政主導でネットワークのインフラ整備がされました。



町長：阿久津 藤男
 総面積：63.04平方km
 人口：約2,462人
 世帯数：675世帯
 (平成16年5月末現在)
<http://www.vill.nanakai.ibaraki.jp/>



七会村役場



LANdeVOICEが提供しているサービス

■ IP一斉告知 ■

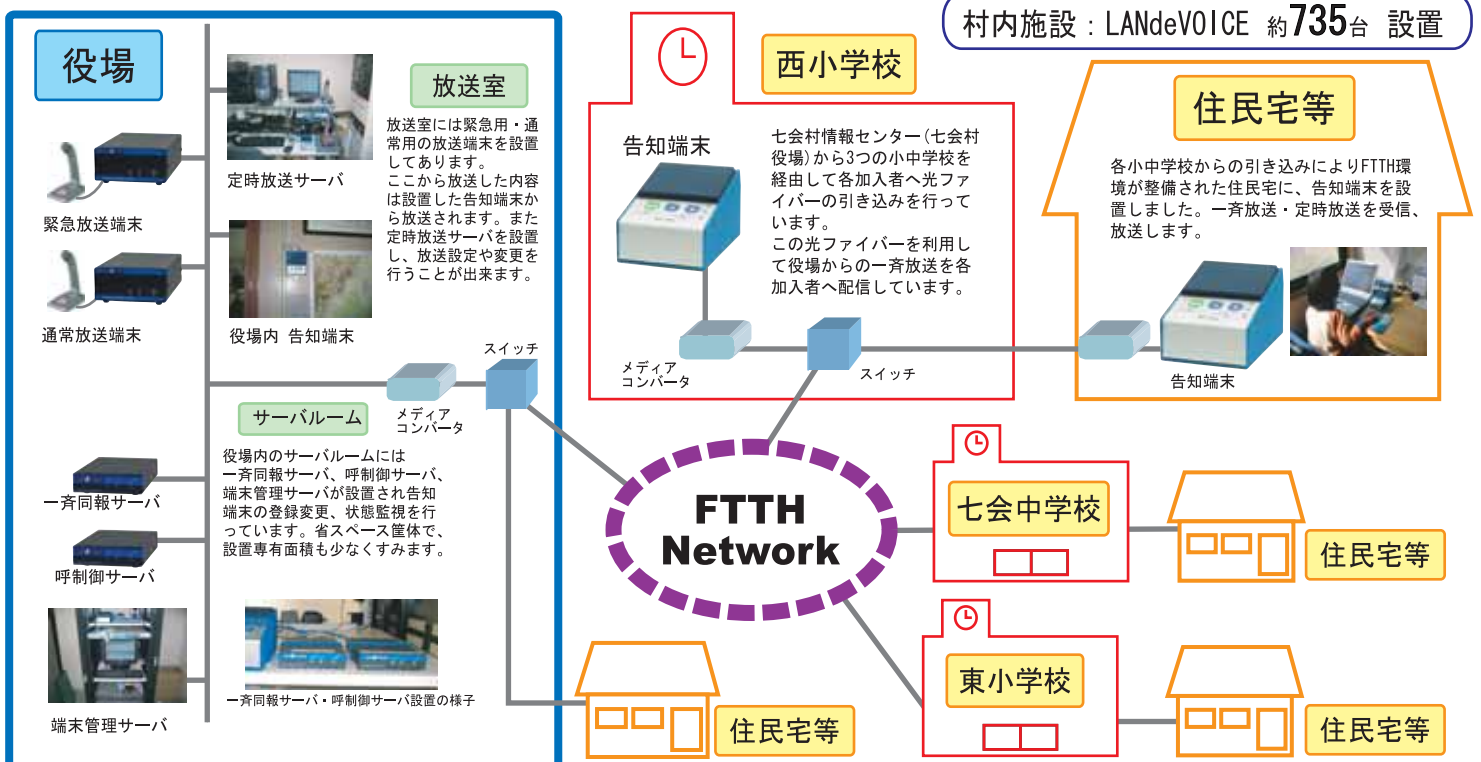
地域情報通信ネットワーク基盤整備事業（加入者系光ファイバ網施設整備事業）にて全個宅に光ファイバーを導入しました。自治体による家庭向け光ファイバー網の整備は全国7番目、関東地方では初の事例です。このFTTH導入を機に既存のオフトーク通信システムを廃止し、IPネットワークを利用するLANdeVOICE一斉放送システムを導入、ほぼ全個宅に告知端末を設置しました。

これにより以前のオフトーク通信システムと比べ運用コストは約3分の1となりました。

運用は役場からのお知らせ、緊急放送等の一斉同報、また住民の生活に欠かせない定時一斉放送も実現しています。

■ サービス改善点

- ・ 放送専用端末設置により通話時も放送受信が可能
- ・ 録音機能により放送後の聞き直しが可能
- ・ 運用コスト大幅削減（約3分の1）



LAN de VOICE

KT端末

導入端末紹介

■ 告知端末 LANdeVOICE KT01 ■ (七会村自治体様向け仕様)



住宅等に設置する告知端末です。大口径スピーカー内蔵で、告知放送を聞き逃しません。緊急放送時には自動的に最大音量にて放送します。また放送内容を端末に録音する機能があり、放送終了後に再び聞くことが可能です。ボタン操作部により状態確認や音量設定等、操作性が向上しました。今後の行政サービス拡張用に、呼出スイッチが接続可能なコネクタを本体背面に装備し、将来自治体様の新たなサービスにも対応できるようカスタマイズされています。

今後自治体様が提供可能なサービス

- ・ 独居老人宅との対話システム
- ・ 緊急通報システム
- ・ 在宅医療を受けている方のナースコールシステム etc...

※新サービス対応の為のLANdeVOICEのアプリケーションはネットワーク経由でダウンロード可能です。

●コネクタについて



上段(右から)	説明
呼出SW	拡張用スイッチ接続コネクタ *1
マイク	3.5ミリステレオミニ
音声出力	3.5ミリステレオミニ
下段(右から)	説明
10BASE-T	LAN接続用ポート
COM	シリアルポート(パラメータ設定用)
DC9V	電源アダプタ接続用
F.G	アース接続用

*1 カスタマイズ部(行政サービス拡張用)

●ボタン操作部

ボタン操作部により、状態確認や音量設定等操作が容易になりました。



(七会村自治体様向け仕様)

■ 管理用GUI ■ (七会村自治体様向け仕様)

管理用GUIにより、操作感の統一、登録や管理等の軽減、操作性の向上等が図られています。初心者でも比較的わかりやすく操作・管理することができるようになっています。

- ・ 端末登録/削除/訂正
- ・ 定時放送設定/設定変更

※端末管理サーバ・定時放送サーバメンテナンス時も緊急放送・通常放送は運用可能です。



GUI画面例 (七会村自治体様向け端末管理サーバ)

導入端末の主な特徴

告知端末 LANdeVOICE KT01 (七会村自治体様向け仕様)

- ・ マルチキャスト一斉放送のクライアント端末
- ・ 70mmのスピーカー内蔵により、外部スピーカー無しにクリアな音声を放送可能
- ・ 緊急放送時には最大音量に自動調節し、自動録音機能で聞き逃した放送も再聴可能
- ・ ボタン操作部での緊急放送再生、音量調節等が可能
- ・ 拡張コネクタ装備により、今後呼出ボタン等が接続可能
- ・ 待機時2Wの省電力省スペース設計
- ・ 時刻読上げ、放送開始時のチャイム・サイレン音放送機能あり(音源ファイル変更可能)

※KTシリーズ電話機インターフェース付端末もご用意可能です

呼制御サーバ

(役場内設置)

- ・ 1台の呼制御サーバで最大2000端末までの呼制御が可能
- ・ 2000台以上については呼制御サーバを複数台カスケード接続することにより対応可能
- ・ DHCP環境での住民宅側端末管理が可能
- ・ ディスクレス、ファンレスの為、高信頼性・高耐久性を実現
- ・ 端末管理サーバメンテナンス中も運用可能

端末管理サーバ

(役場内設置)

- ・ 住民情報データベース管理
- ・ 一斉放送グループ登録・管理
- ・ IP電話番号管理
- ・ 導入時のIP電話番号登録管理

(※本導入事例では弊社IP電話システムは運用されていません)

LANdeVOICE呼制御サーバと連携してLANdeVOICEを設置した住民宅の情報管理を行います。WindowsPCを利用して運用。コンソール端末よりインターネットブラウザを使用する為、容易に作業が行えます。端末管理サーバメンテナンス中も緊急放送・通常放送は運用可能です。

放送元端末 LANdeVOICE PBSP

(役場内設置)

- 電話インターフェース
 - ・ アナログ電話機G3FAX端末を接続可能(非圧縮 g. 711時のみサポート)
 - ・ 非圧縮(G. 711)による高品質な音声を実現
- マイク・スピーカー インターフェース
 - ・ マイクスピーカーコネクタ (3.5mmｽﾃﾚｵﾐﾆｼﾞｯｸを装備)
 - ・ ページングマイクコネクタ装備
 - ・ 放送機器等のLINE入力にも対応

※詳細は別カタログをご覧ください

定時放送サーバ

(役場内設置)

- ・ 予め録音した音源を指定時刻に自動放送
- ・ 特定のグループのみへの定時放送も実現
- ・ LINE入力からの録音も対応

マルチキャスト一斉放送サーバ

(役場内設置)

- ・ 1台の一斉放送サーバでネットワークに接続されたLANdeVOICE告知端末にマルチキャスト(IGMP Ver2)で一斉放送が可能
- ・ 最大256グループ登録可能
- ・ 同時に最大10グループ放送可能
- ・ ディスクレス、ファンレスの為、高信頼性・高耐久性を実現
- ・ 端末管理サーバメンテナンス中も運用可能

※このカタログの内容は2004年6月現在のものです。改良の為予告なく内容を変更する場合があります。

●お問合せ・ご相談はお気軽に